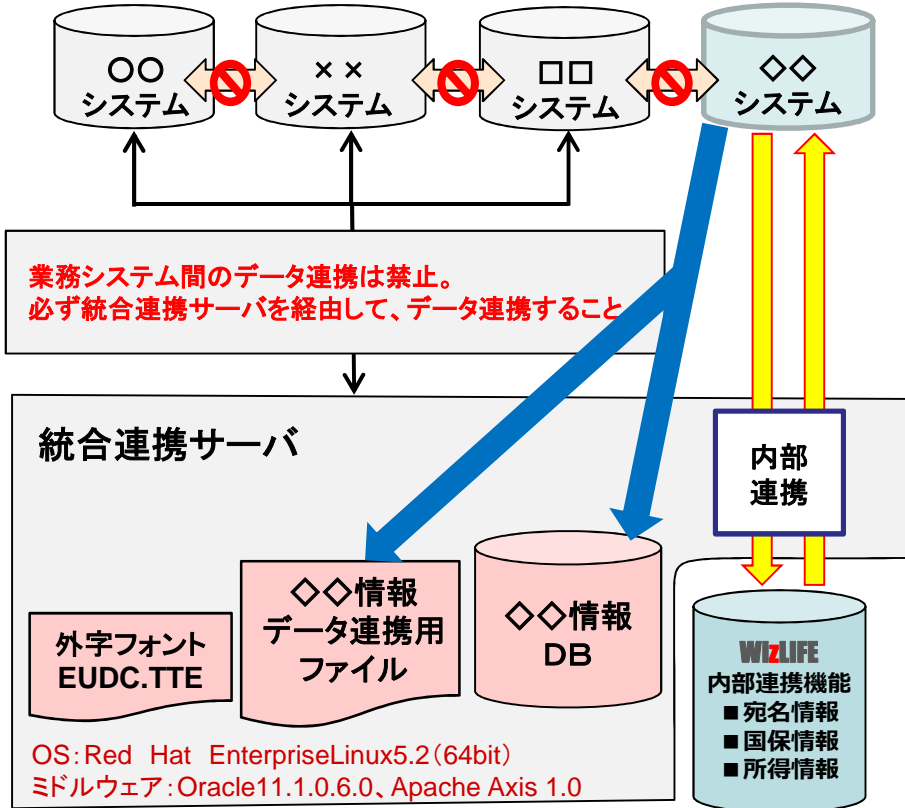


- 1) 住記・税・国保システムがWizLIFEを使用している間に限り、当該システムから取得する連携データは内部連携とする。
- 2) 各業務システムが、それぞれWizLIFE以外となった場合、当該システムから取得する情報は、統合連携サーバを経由し、データを取得すること。
その際、3)～7)の条件も合わせて付与する。
- 3) 公開DBに項目のあるデータ連携は基本的にDB連携(RDBMS連携)とすること。
- 4) 公開DBから連携データを参照する際は、統合連携DBから常に最新のデータを取得できる方法を講じること。
- 5) 連携時のDB項目の参照は、必要最低限にすること。
- 6) SQL参照方式により、必要な項目のデータ連携を行うこと。
- 7) 各システムベンダーにおいて、統合連携DBに接続するためのデータベースアクセス用ソフトを用意すること。

※統合連携サーバは地域情報プラトホームのサービス基盤統合DBに準拠している。ただしSSO及びアクセス制御機能は実装していない。



内部連携テーブル一覧

業務名	情報	テーブル名
宛名情報	住民記録情報 住登外情報 送付先情報 納税管理人情報 DV支援措置対象者情報	宛名最新(マイナンバー無) 宛名履歴(マイナンバー無) 住民最新(マイナンバー有) 住民履歴(マイナンバー有) 住登外最新(マイナンバー有) 住登外履歴(マイナンバー有) 送付先最新 送付先異動 納税管理人最新 納税管理人履歴 DV支援措置対象者 統合DV支援措置対象者
所得情報	住民税情報	所得最新 所得履歴
国保情報	国保資格情報	国保資格最新 国保資格履歴 国保世帯主履歴